

営業時間	午前9時～午後5時	送迎実施の有無	無	
理念	お子さんが家庭や地域で健やかに成長していくことを目指します			
支援方針	日常生活動作の獲得や集団生活の適応等に関する総合的な支援を行う			
支援内容（参考例）				
項目	I	II	III	
対象児	集団（未満・年少）	集団（年中・年長）	言語個別	
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善、生活リズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得のための支援		
		健康観察・挨拶・身支度など	健康観察・挨拶・身支度など	健康観察・挨拶・身支度など
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上、補助的手段の活用、保有する感覚の統合的な支援		
		運動活動・感触遊び 感覚遊び（バルーン）など	運動（粗大・微細）活動・リトミックなど	ルール遊び（そっと引き抜く、置く、叩くなど）
	認知・行動	認知の発達と行動の習得、空間、時間、数などの概念形成の習得の支援		
		楽器遊び、描画、シール貼り、色分けなど	制作・描画・粘土、パズル、数を用いた活動	パズル、積み木、紐通し、プリント課題など
	言語コミュニケーション	言語の理解、表出、コミュニケーションの基礎的能力の向上、コミュニケーション手段の選択の活用のための支援		
		言語活動（パネルシアター・絵本、買い物ごっこなど）	言語活動（絵カード呼称、インタビューに答えるなど）	語彙の理解・表出、用途、定義、対義語など、構音訓練
	人間関係・社会性	他者との関わりの形成、自己理解と行動の調整、仲間づくりと集団参加への支援		
		親子遊び（ボールでのやりとり、ふれあい遊びなど）	転がしドッジボール、風船バレーなど他者と協力をして取り組む	ルール遊び（すごろく、スティッキー、トランプなど）
地域支援・地域連携（地域交流など）	相談支援事業所が開催するサービス担当者会議等へ参加。お子さんの支援について情報共有を図る。 年1～2回程度保育所（園）、子ども園等への訪問を実施。必要に応じて発達支援等の助言を行う。			
移行支援	就学児については、支援及び配慮点などを学校教育課指導主事、就学先へ引き継ぎ、放課後等の過ごし方について保護者、各関係機関へ情報提供を行う等連携を図る。			
家族支援	活動を通してお子さんの得意・不得意なこと、お子さんに合った関わり方について保護者と確認をするとともに指導場面で実践していただく。お子さんを取り巻く家族への相談等に応じる。			
職員の質の向上	事業者内の内部研修を月1回程度実施（感染症、災害BCP研修、虐待研修を含む）。 虐待研修、発達支援研修など外部研修への派遣を実施。			
主な行事等	季節に応じた活動の提供 就学前説明会（年長児保護者対象）・家族コミュニケーション講座を各年1回実施			